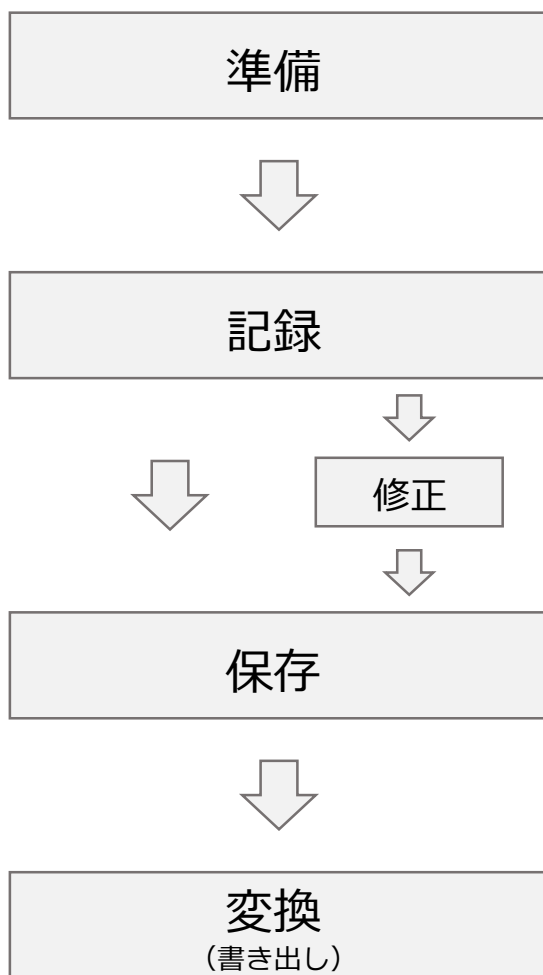
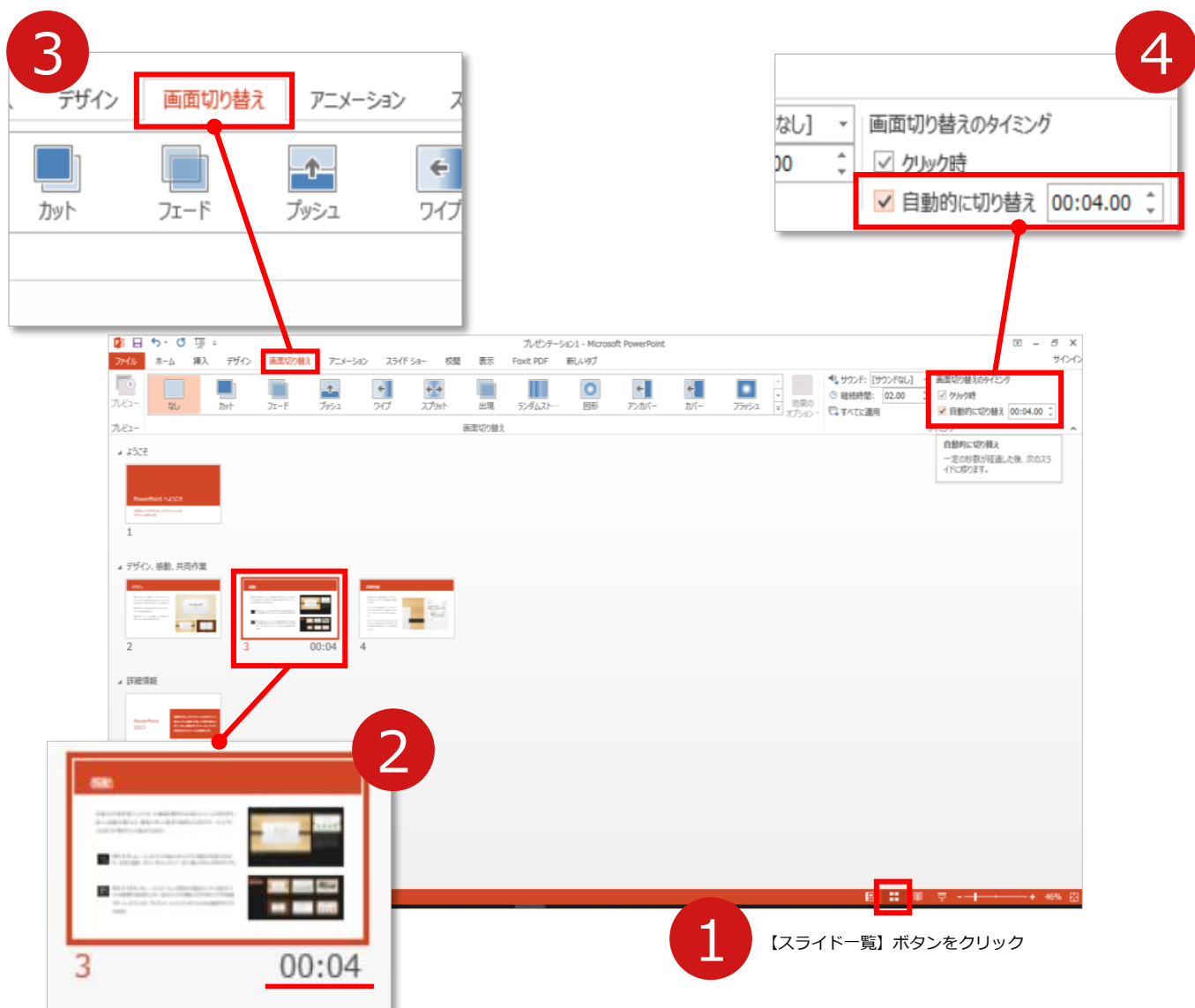


音声付きスライド作成マニュアル

PowerPoint 2019
Microsoft 365 (Office365)

音声付きスライドの作成は以下の手順です。





1 録音の前にPowerPointを【スライダー一覧】で表示します。

2 スライドの下に秒数が入っていないか確認してください。

秒数が入っている場合は…

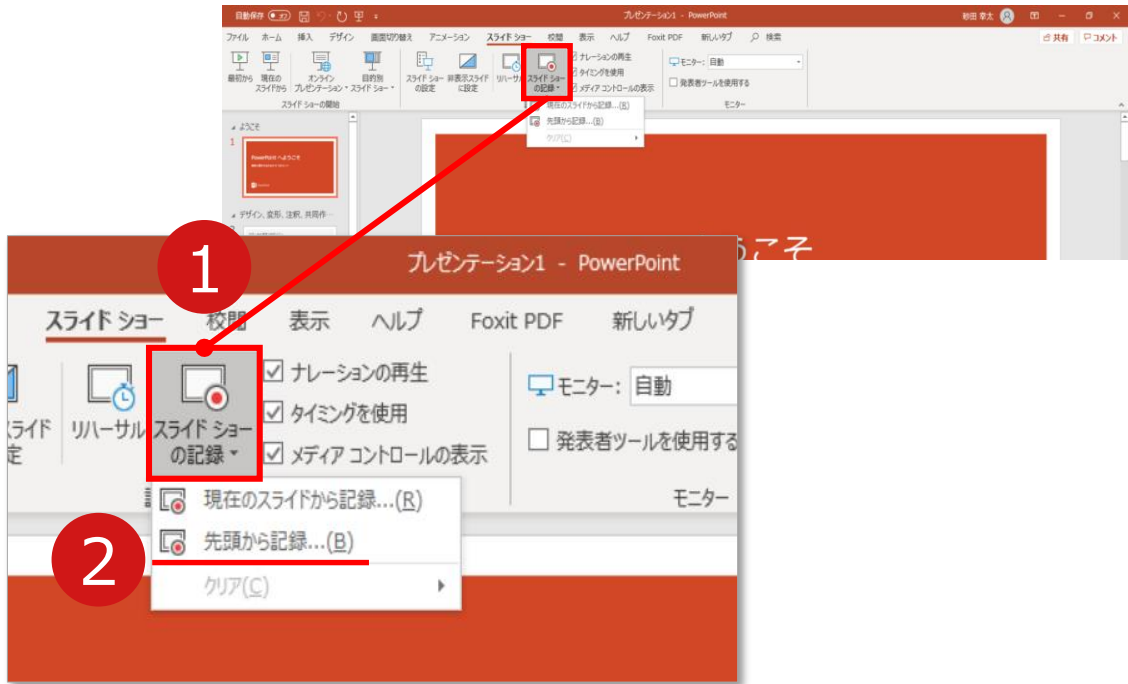
3 リボンの【画面の切り替え】をクリック

4 【画面の切り替えのタイミング】 → 【自動的に切り替え】の
チェックを外してください。



OSやPowerPointのバージョンによって表示が異なる場合がございます。

記録（開始①）



- ① リボンの【スライドショー】 → 【スライドショーの記録】 をクリック
- ② 【先頭から記録】 を選択したら記録画面に進んでください。

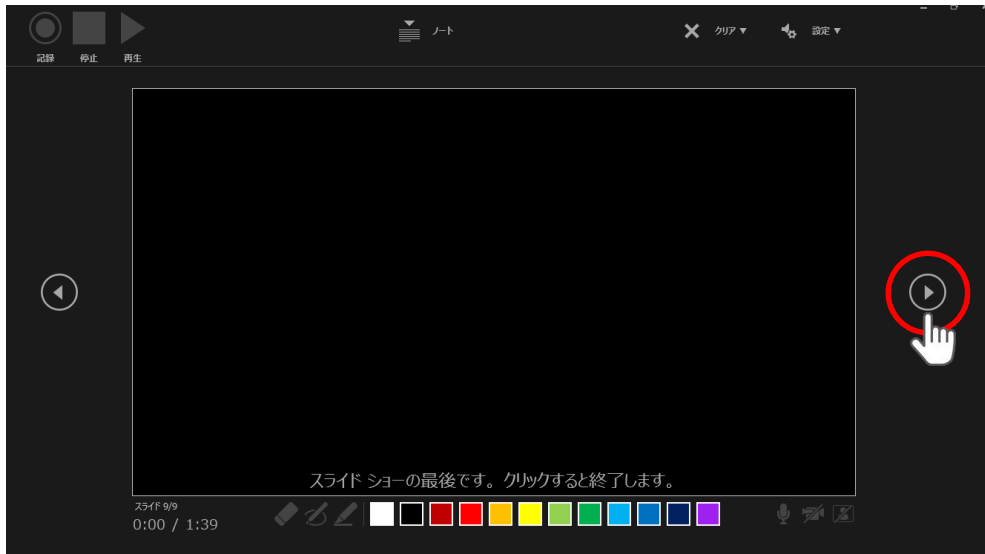


【先頭から録画】 をクリックすると、録画スタンバイになります。



- ③ 【● 記録ボタン】 を押し、録音を開始してください。
- ④ スライドは録音に合わせて任意のタイミングで ▶ 進めてください。

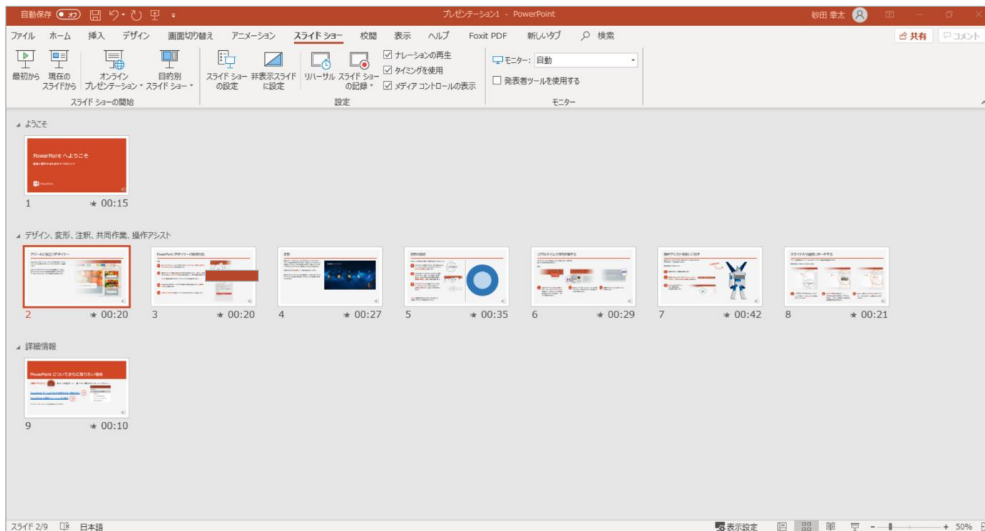
❗ マウスカースルは、記録されません。【Ctrl+L】を押して【レーザーポインターモード】をご使用ください。
レーザーポインターではスライド送り、動画のクリックはできません。



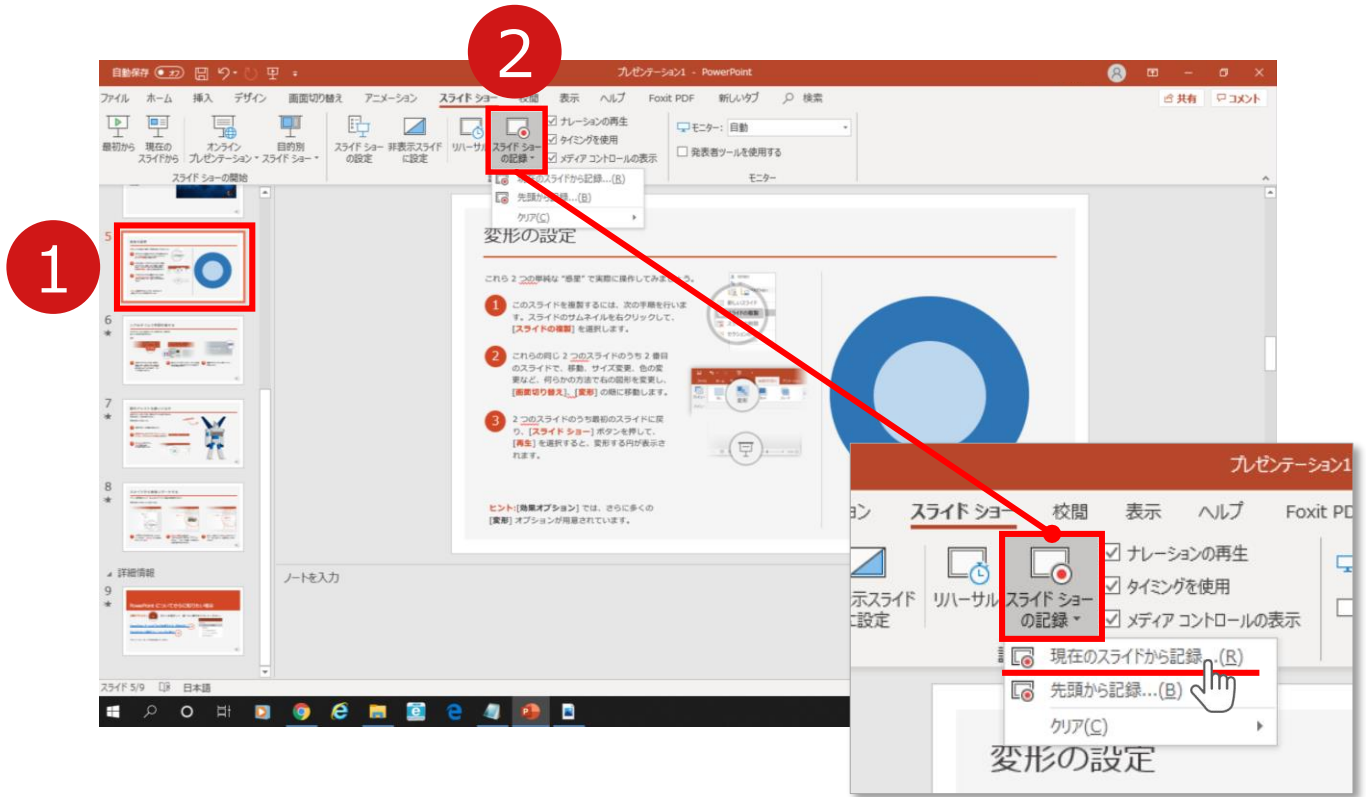
最後まで進めると自動的に録画が停止になり



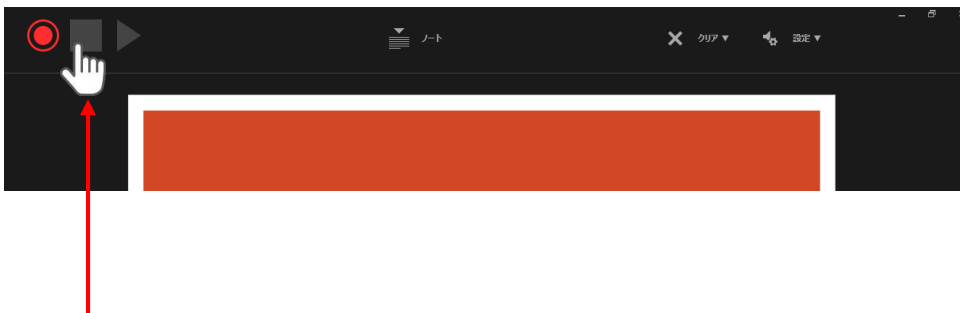
▶ ボタンでもう1枚進めると**スライダー一覧**に戻ります。



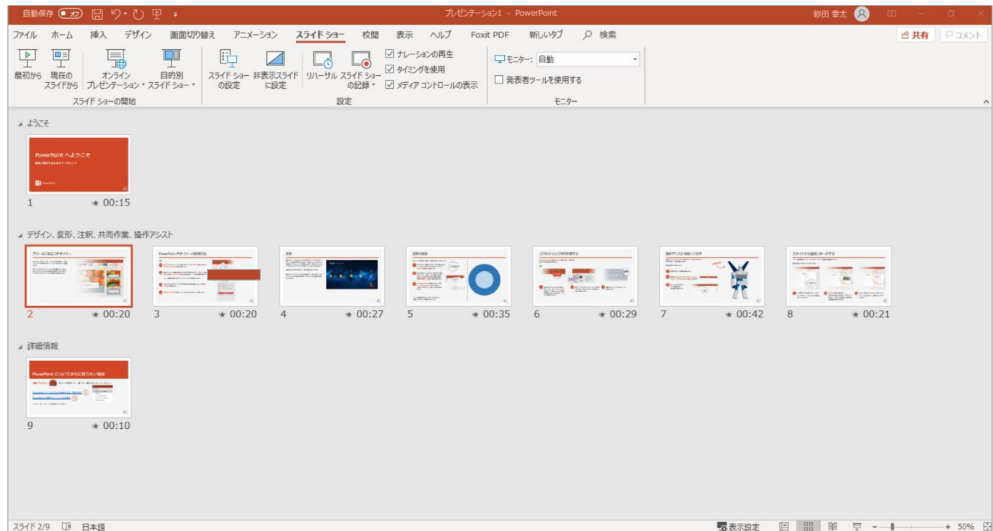
修正したいスライドから記録を始めることができます。



- 1 修正したいスライドを選択。
- 2 【スライドショーの記録】 → 【現在のスライドから記録】 を選択し、記録画面に進んでください。



記録を終了するには、停止ボタンを押してください。



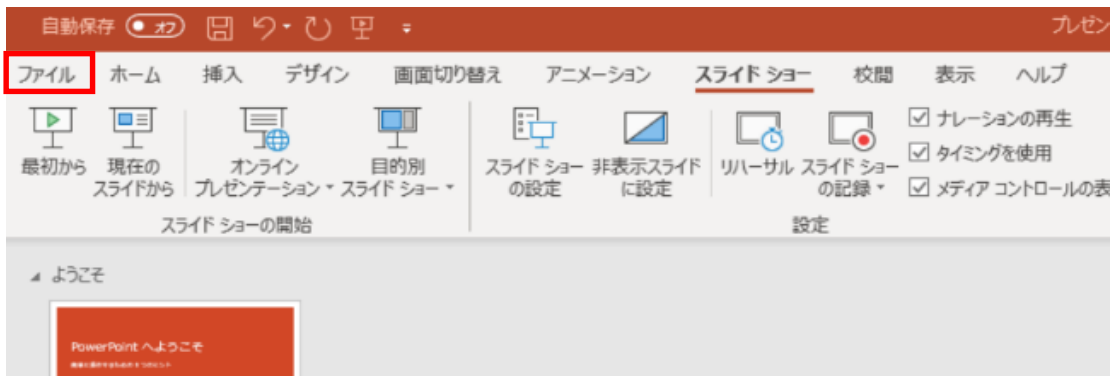
PowerPointファイルを保存してください。

ファイル名は【演題番号_氏名】としてください。



保存したファイル（音声付きスライド）はスライドショーにて、音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。

変換（書き出し①）



ファイルメニューの【ファイル】 → 【エクスポート】 を選択、



【エクスポート】 → 【ビデオの作成】 を選択してください。

⚠ のビデオ設定を確認。

確認後、左下にある【ビデオの作成】 ボタンをクリックしてください。

変換（書き出し②）



ファイルを任意の場所に保存します。

【ファイル名】は【**演題番号_氏名**】としてください。

【ファイルの種類】が【**MPEG4ビデオ (.mp4)**】になっていることをご確認ください。

間違いなければ【**保存**】をクリック



【**保存**】をクリックするとPowerPointのウインドウ下部に作成中のバーが現れますので終了するまでお待ち下さい。



動画登録アップロード時の上限サイズが**1GB**ですので

ファイルサイズは**1GB**以下にしてください。

完成した動画は、音声やスライドのタイミングが問題ないか、再生ができるか等 必ずご確認ください。